

令和5年度 事業報告

I 基本方針

本事業年度は、公益社団法人にふさわしい活動（※認定法別表23事業）を展開し、幼児・児童生徒の文化や芸術、学術振興に努めるとともに、教職員の研究・研修、職能の向上を図る事業を推進する。そして、教職員の各種活動等の支援、助成、調査・研究をはじめ、子どもたちの体験活動や作品展、表彰・コンクール等の公益目的事業の事業区分をふまえながら、「新しい時代にふさわしい教育の目的・理念の高揚に努め、徳島県教育の充実と県民の文化・芸術の向上を図る事業」を積極的に推進した。

II 会議

1 総会

- (1) 期日 令和5年5月20日（土） 9時～
- (2) 場所 徳島県教育会館 5階 ホール
- (3) 表彰 教育功労者 286名
- (4) 議事

次の議案について、いずれも承認を得た。

第1号議案 令和4年度事業報告に関する件

第2号議案 令和4年度決算報告並びに監査報告に関する件

第3号議案 役員改選（案）に関する件

理事及び監事

理事 佐藤 利弘 理事長

守田 光重（一般・非常勤）常務理事

蔵本 憲昭（一般・非常勤）

伊丹 賢治（一般・非常勤）

村上佳代子（松茂幼稚園長・非常勤）

阿部 孝弘（撫養小学校長・非常勤）会長

安西 政和（不動中学校長・非常勤）

佐尾山秀樹（みなと高等学園校長・非常勤）副会長

大 泉 計（鳴門教育大学附属中学校長・非常勤）

新田 恭一 専務理事

監事 青木 秀雄（徳島商業高等学校長・非常勤）

上原 英二（一般・非常勤）

第4号議案 令和5年度事業計画（案）に関する件

第5号議案 令和5年度予算（案）に関する件

2 役員会等

(1) 理事会・運営協議会

開 催 日	議 事
令和4年度第4回理事会 令和5年 4月19日(水)	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度事業報告並びに決算報告について 2 監査報告について 3 令和5年度役員(案)について 4 第136回徳島県教育会総会について 5 第74回日本連合教育会研究大会山口大会について 6 令和4年度教育功労者表彰候補者について 7 その他
代表理事選出理事会 令和5年 5月 9日(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1 代表理事の選定について 代表理事に 佐藤 利弘 理事が理事全員の賛同を得て、本人もこのことについて承諾し就任した。
第1回運営協議会 令和5年 5月 9日(火)	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和4年度事業報告並びに決算報告について 2 監査結果報告について 3 令和5年度役員(案)について 4 第136回徳島県教育会総会について 5 第74回日本連合教育会研究大会山口大会について 6 令和4年度教育功労者表彰候補者について 7 令和5年度教育研究指定校募集について 8 令和5年度特色ある学校(園)活動支援事業募集について 9 その他
第1回理事会 令和5年 7月 7日(金)	<ol style="list-style-type: none"> 1 常任委員会について 2 徳島県教育会館修繕計画について 3 組織の充実について 4 その他
第2回理事会・運営協議会 令和5年10月18日(水)	<ol style="list-style-type: none"> 1 第137回徳島県教育会総会 講演会講師について 2 第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会について 3 徳島県教育会館の今後の修繕工事について 4 令和5年度事業報告(中間)について 5 日本連合教育会拡大常任理事会報告 6 その他
第3回理事会・運営協議会 令和6年 2月21日(水)	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年度助成金について 2 令和6年度事業計画(案)について 3 令和6年度予算(案)について 4 第137回徳島県教育会総会の日程について 5 第75回日本連合教育会研究大会愛媛大会について 6 徳島県教育会館の今後の修繕工事について 7 令和5年度後期事業報告について 8 日本連合教育会理事会・評議員会報告 9 パワハラ防止措置への対応について 10 その他

Ⅲ 事業別の状況

1 教育の研究，研修，文化，学術の振興に寄与する教育支援事業（公益目的事業1）

徳島県教育会の研究主題に基づき、本県教育の刷新充実と教育実践上の課題解決を図るため、各校種の教育団体への研究・研修支援並びに教職員の職能向上事業への研究・研修助成や教育講演会等の事業を行った。

(1) 教育協議会

① 第1回徳島県教育会教育協議会 6月13日（火）

- ・公益社団法人徳島県教育会教育協議会について
- ・令和4年度教育研究論文・教育実践記録の審査結果
＜令和4年度教育研究賞＞
教育研究論文の部の応募数は22編で、うち特選2編（各7万円）、入選5編（各5万円）、奨励賞1編（各2万円）
教育実践記録の部の応募数は12編で、うち特選2編（各4万円）、入選5編（各3万円）
- ・令和5年度特色ある学校（園）活動支援事業の審査について
- ・令和5年度教育研究指定校の審査について

② 第2回徳島県教育会教育協議会 7月4日（火）

- ・令和4年度教育研究賞授賞式
鳴門教育大学教授 川上 綾子先生より講評をいただいた。
- ・令和5年度特色ある学校（園）活動支援事業の審査
＜特色ある学校（園）活動支援校＞ 各校10万円
鳴門教育大学附属幼稚園（徳島市） 黒崎小学校（鳴門市）
江原中学校（美馬市） 板野中学校（板野郡）
徳島市立高等学校（高校） 池田高等学校（高校）
- ・令和5年度教育研究指定校の審査
＜教育研究指定校＞ 各校20万円
研究主題 「変化する社会の中で、心豊かにたくましく生き抜く『人財』を育む教育活動」
～ 未来へつなぐ教育環境を創造し、一人一人のウェルビーイングを高める教育活動の推進 ～
加茂名小学校（徳島市） 西井川小学校（三好市）
鳴門教育大学附属中学校（徳島市） 徳島視覚支援・徳島聴覚支援学校（高校）
阿波高等学校（高校）
- ・令和5年度教育研究論文・教育実践記録の募集要項（案）について
- ・令和6年度特色ある学校（園）活動支援事業の募集要項（案）について
- ・令和6年度徳島県教育会研究主題について
- ・令和6年度教育研究指定校の募集要項（案）について

(2) 第74回日本連合教育会研究大会山口大会（徳島県教育会から28名参加）

- ① 令和5年8月17日（木）18日（金） 山口市民会館 山口県教育会館他
- ② 大会主題 「時代の変化を前向きに捉え 志高く人間性豊かに未来を創造する日本人の育成」
- ③ 発表者 第10分科会（シンポジウム形式）で発表
「学校・家庭・地域の連携」（令和4年度徳島県教育会研究指定校）
鳴門市瀬戸中学校 近藤 太 校長
「小さな学校の でっかい夢!!」
～コミュニティスクールの仕組みを活かした人づくり・魅力づくりへの挑戦～
- ④ 記念講演 演題「チームでつかんだ金メダル」
講師 東京2020パラリンピック 女子マラソン金メダリスト 道下 美里 様

(3) 日本連合教育会理事会等（理事長・専務理事・評議員出席）

6月23日（金）第1回理事会、8月17日（木）18日（金）第2回理事会（参加）、
10月13日（金）拡大理事会（徳島県教育会館：参加+Zoom）、2月16日（金）理事・評議員会

- (4) 教育文化講演会助成事業（各7万円）+徳島県教職員互助組合助成金（※幼小園長会なし・開催団体のみ）
- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① 幼稚園・こども園長会 | ② 小学校教育研究会 | ③ 中学校教育研究会 |
| ④ 徳島市教育会 | ⑤ 鳴門市教育会 | ⑥ 小松島市教育会 |
| ⑦ 阿南市教育会 | ⑧ 吉野川市教育会 | ⑨ 阿波市教育会 |
| ⑩ 美馬市教育会 | ⑪ 三好教育会 | ⑫ 勝浦郡教育会 |
| ⑬ 名東郡教育会 | ⑭ 名西郡教育会 | ⑮ 那賀郡教育会 |
| ⑯ 海部郡教育会 | ⑰ 板野郡教育会 | ⑱ 美馬郡教育会 |

(5) 各種教育振興助成事業

- | | |
|---|---------|
| ① 科学教育費 | 92.91万円 |
| ② 社会科研究選賞費（県小学校教育研究会社会部会，県中学校教育研究会社会部会） | 各5万円 |
| ③ 生活科作品展費（県小学校教育研究会生活科部会） | 10万円 |
| ④ 事務職員研修費（県公立小中学校事務職員研究会84.2万円，県公立高等学校事務職員協会29.2万円） | |
| ⑤ 学校栄養職員研究費（県栄養教諭・学校栄養職員研究会） | 4.05万円 |

(6) 専門部会（各研究会等）助成事業 ※（積算式 20万円+(1,000円×会員数)+調整額）

- | | | | |
|-----------------|----------|-------------|----------|
| ① 幼稚園・こども園研究協議会 | 69.85万円 | ② 小学校教育研究会 | 303.69万円 |
| ③ 中学校教育研究会 | 181.37万円 | ④ 高等学校教育研究会 | 111.85万円 |
| ⑤ 特別支援学校部会 | 55.09万円 | | |

(7) 単位教育会助成事業 ※（積算式 10万円+(500円×会員数)+調整額）

- | | | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|
| ① 徳島市教育会 | 72.25万円 | ② 鳴門市教育会 | 28.2万円 | ③ 小松島市教育会 | 21.25万円 |
| ④ 阿南市教育会 | 34.95万円 | ⑤ 吉野川市教育会 | 22.95万円 | ⑥ 阿波市教育会 | 22.65万円 |
| ⑦ 美馬市教育会 | 21.5万円 | ⑧ 三好教育会 | 25.4万円 | ⑨ 勝浦郡教育会 | 13.65万円 |
| ⑩ 名東郡教育会 | 12.15万円 | ⑪ 名西郡教育会 | 21万円 | ⑫ 那賀郡教育会 | 13.8万円 |
| ⑬ 海部郡教育会 | 18.05万円 | ⑭ 板野郡教育会 | 41.2万円 | ⑮ 美馬郡教育会 | 14万円 |
| ⑯ 高等学校教育会 | 68.7万円 | | | | |

(8) 研究大会助成事業

- | | |
|--|-----|
| ① 徳島県小学校教科等教育研究大会（統一大会） | 5万円 |
| ② 第35回四国理科教育研究大会徳島大会 | 5万円 |
| ③ 第67回徳島県中学校教育研究会教科別研究大会 | 5万円 |
| ④ 第32回四国造形教育研究大会徳島大会 | 5万円 |
| ⑤ 四国地区高等学校定時制通信制教育研究協議大会 | 3万円 |
| ⑥ 四国地区看護高等学校研究協議会 | 3万円 |
| ⑦ 全国高等学校長協会家庭部会 食物科・調理科高等学校長協会
第33回総会・研究協議会並びに学科主任研究協議会 | 6万円 |

2 幼児・児童生徒の文化や芸術，学術振興に寄与する支援事業（公益目的事業2）

- | | | |
|--|---------------------|--------------|
| (1) こども科学教室 | 7月29日（土） | 54名 |
| (2) こども木工教室 | 7月23日（日） | 84名 |
| (3) わくわく算数教室 | 7月30日（日） | 38名 |
| (4) 児童木工工作「木とふれあうコンクール表彰式」 | 11月26日（日） | |
| (5) 第79回科学作品展 | 10月26日（木）～10月29日（日） | 395点を展示しました。 |
| 第1部工夫創作品の出品数50点のうち特選は10点，第2部研究記録の出品数296点のうち特選は61点，第3部収集・標本類の出品数49点のうち特選は11点。 | | |
| (6) 社会科研究選賞展と生活科作品展 | 10月26日（木）～10月29日（日） | 102点を展示しました。 |

(7) 第80回科学経験発表会

11月3日（金・祝）小中発表校 31校31件 特選15件，入選16件

11月3日（金・祝）高校発表校 5校 9件 特選 5件，入選 4件

(8) 徳島交響楽団ジュニアオーケストラ定期演奏会（共済事業） 11月19日（日）

(9) 中高生による人権交流会（共済事業） 12月16日（日）

3 学術文化，教育研究，研修に寄与する施設貸出事業（公益目的事業3）

教育会館の貸出・開放については，専門委員会や理事会の協議を経て，優先的に公益事業に資するよう差別化や特化を図っている。教育関係諸団体が主催する研究大会，研究会，講演会，発表会，さらには幼児・児童生徒の展覧会，発表会等への貸出，会館内の教育関係機関等に対してのテナントとしての貸出等も行っている。

また，津波における避難場所として広く県民のために役立つ施設となるよう，災害についての防災マニュアルの作成や住民との連携を密にし，今後も会館を安全・安心・快適に利用していただくための施設設備機能の充実・維持管理等に努めている。

4 教育・文化の振興，発展に寄与する各種研究・調査・資料収集のための出版事業（公益目的事業4）

(1) 「徳島教育」編集委員会 6月6日（火），12月5日（火）

年2回の編集委員会（委員20名）を経て隔月に発行し，3月号で1，216号となった。

(2) 副読本「とくしまのどうとく（道徳）」の発刊

(3) 補助教材「こうつうえほん」「小学生の交通読本」「中学生の交通と安全」「高校生の交通と安全」「わたしたちの健康」の発刊

5 「ひと・こと・もの」を考える啓発・キャンペーン事業（公益目的事業5）

5月20日（土）に鈴木 寛 氏を迎え，講演会（演題「ウェルビーイングを実現する教育の在り方」）を総会終了後，代議員および一般参加者の参加のもと開催した。

6 効率的運営のための施設貸出事業（収益事業1）

教育会館の利用を教育関係機関のみならず，広く一般に貸し出すことによる収益を公益目的事業への拡大につなげている。駐車場整備により貸室が大幅に増加した。

7 教育活動の円滑な推進に寄与する調査出版事業（収益事業2）

(1) 「学事関係職員録」の発行

出版発行・頒布にあたっては，誓約書を提出していただく等，個人情報に十分配慮した。

8 会員の研修・福利厚生，相互扶助事業並びに教育功労者表彰事業（その他の事業）

教職員の資質向上を図るため，研修事業をはじめ，各種の福利厚生事業や助成事業を行った。また，本県教育に功労があると認められる20年以上在籍した教職員，及び教育上の研究，教育実践並びに学術文化の向上等に功績が顕著である者に対し，退職時に教育功労者として表彰した。

(1) 研修・福利厚生事業

① 研修事業

・ 県外研修	沖縄「石垣島と島めぐり周遊コース」(2泊3日)	20名
・ 県外研修	長島温泉・なばなの里(1泊2日)	15名
・ 1日研修	観劇 ミュージカル「アナスタシア」梅田芸術劇場	30名

② 福利厚生事業

・ ランチ&エステ (エクシブ鳴門) 10日間	計54名
・ 囲碁将棋大会 夏季・冬季	計44名
・ レクリエーションゴルフ (タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部)	40名
・ バドミントン大会 (北島北公園総合体育館)	112名

(2) 相互扶助事業

① 弔慰金	0名	② 配偶者死亡慰謝金	4名
③ 家族死亡慰謝金	55名	④ 実父母死亡慰謝金	91名
⑤ 住宅罹災者慰謝金	0名	⑥ 不慮災厄者慰謝金	0名
⑦ 長期療養者慰謝金	49名	⑧ 結婚祝金	101名
⑨ 子の結婚祝金	101名	⑩ 出産祝金	255名
⑪ 返付金	377名	⑫ 会員一般貸付	0名
⑬ 事務委託金16各单位教育会			

(3) 教育功労者表彰事業 (163名)

IV 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況について

(1) 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況
 理事会は法令・定款及び理事会規程等に従い重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督している。また、監事は理事会に出席し、理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成している。監事はいつでも業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(2) 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

理事の職務執行は、法令及び定款等に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は、理事会議事録に記録され、その記録の保存・管理は、規程に基づき適切に保存及び管理している。

(3) 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

理事会は内部統制システムの運用状況について重要な不備がないかモニタリングを常時行っている。